

グループ
ネットワーク
関連会社案内



Mimaki 3D
Print Service

独自開発の3Dプリンタによる出力サービスを開始いたしました

株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 当社ホームページ (<http://www.mimaki.co.jp/>) に掲載いたします。ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 6638

(ご注意)

- 株主様の住所変更その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



証券コード
6638

2015.9 BUSINESS REPORT

2015.4.1 >>> 2015.9.30

2016年3月期 第41期中間報告書

Mimaki
株式会社 ミマキエンジニアリング

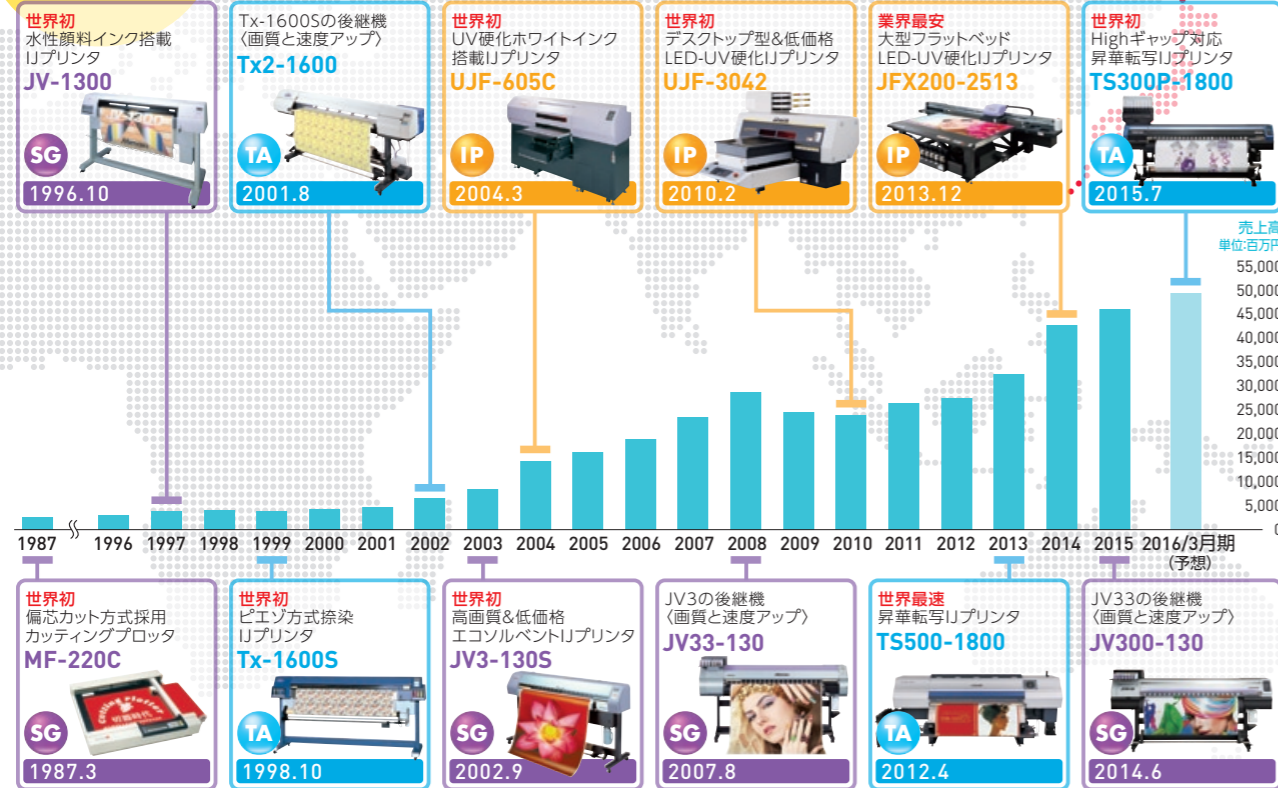
「新しさと違い」を提供する イノベーター

私たちは、インクジェットとカッティング技術を柱とした市場志向の製品開発により、

デジタル・オンデマンド生産のマーケットリーダーを目指しています。

世界初、業界初の製品で市場を創造

デジタル・オンデマンド生産のマーケットリーダーとして、多様なニーズを迅速かつ的確に捉え、そこに狙いを絞った製品を素早く提供することで、今後も**新たな市場と顧客を創出**してまいります。



新製品情報

Industrial Products **UJF-7151plus**

高画質&高速
UV硬化プリンタ



2015年
11月発売

- 高精度・高画質プリントにこだわったハイパフォーマンスモデル
- 当社従来機の約1.8倍となるクラストップレベルのプリント速度

Textile & Apparel **Tx300P-1800**

ダイレクト
捺染プリンタ



2015年
12月発売

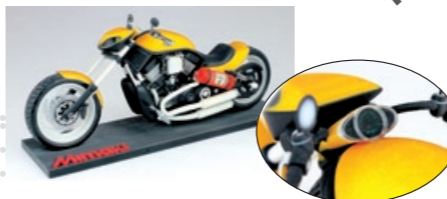
- 多種多様な生地にダイレクトプリント可能なテキスタイルプリンタ
- Highギャップ対応で、毛羽立つ生地にも美しくプリント

独自開発の3Dプリンタによるフルカラー出力サービスを開始

2015年8月より

3D出力サービスを通じたマーケティングに基づき、製品改良をさらに推し進め、将来的な3Dプリンタ本体の発売に繋げてまいります。
※グループ会社のグラフィッククリエイションにて出力サービスを承っております。

グラフィッククリエイション 3D 検索



1,000万色のフルカラー



聖ワシリイ大聖堂 (世界遺産・モスクワ)

高精度・微細加工



極薄の羽根を再現

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。
第41期第2四半期累計期間（2015年4月1日から2015年9月30日まで）の
株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

代表取締役社長
小林 久之



当中間期の連結売上高は240億円となり、前年同期比7.9%の増収を確保することができました。また、連結営業利益については15.9億円となり、前年から大きく減益となったものの公表した業績予想をほぼ達成することができました。

しかしながら、当社の潜在力と市場の成長力を鑑みれば、この業績は決して満足できるものではありません。その中でも特に販売チャネルの改革に取り組んでいる北米エリアが、前年対比こそプラスでしたが計画に対して大幅未達となっていることを重要な問題として認識しています。北米市場でシェアを拡大するためには、お客様の情報を共有できる販売網の構築が不可欠です。当初の見通しより時間こそかかりますが、全社的な課題として真摯に取り組み、北米市場での事業拡大に向けて注力します。

当中間期中の大きな成果として、連結在庫を適正水準まで削減できたことが挙げられます。前期末（2015年3月末）の連結在庫は、不十分な管理体制と生産調整の遅れから162億円まで増加してしまいました。これに対する危機感から、在庫管理体制の強化に向けて社内プロジェクトとして即急に取り組んだ結果、中間期末（2015年9月末）ではほぼ適正水準と言える153億円まで削減することができました。さらに、

売上予想の変動に対して生産計画が同期して追従できる体制が構築できたため、今後は過剰在庫や在庫不足となるリスクは大きく低減するものと考えています。

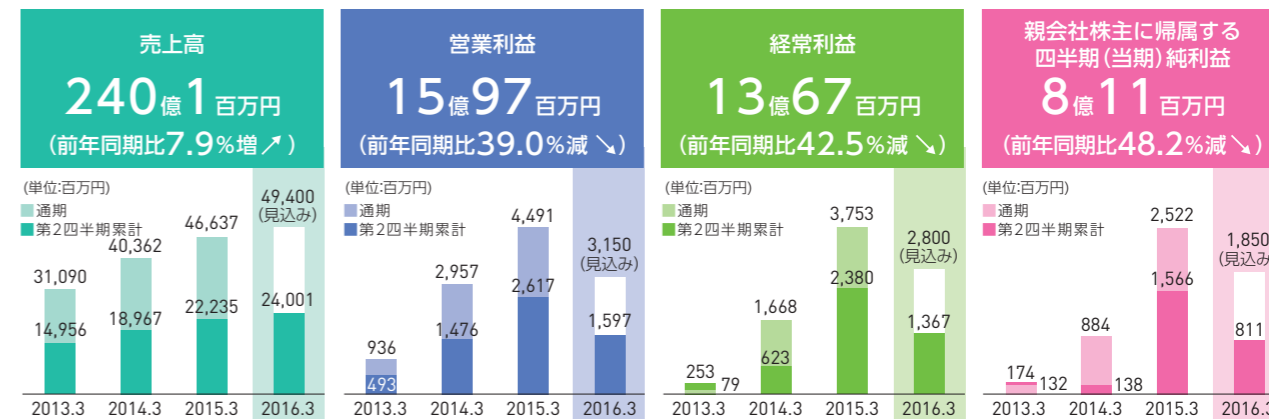
通期の連結業績予想は、売上高で494億円、営業利益で31.5億円を見込み、売上高は前年同期比5.9%の増収に留まる見通しです。これは、前述のとおり北米市場での販売チャネル再構築に時間を要するという内部要因と、中国経済の減速感や欧州市場における地政学的リスク等の外部要因を考慮する必要があると考えたためです。これに対して当社は、北米市場では新たな人材の投入によるテコ入れで再構築に向けた取り組みを加速し、中国や欧州市場では丁寧な実態分析を踏まえて、海外販売子会社と営業本部が一体となって有効な施策を模索し、業績予想を上回る売上高と利益の確保を目指します。

これまで、常に「新しさと違い」を提供するイノベーターとして業務用インクジェットプリンタの市場を開拓してきた当社といたしましては、今後も開発型企業として新たな市場を切り拓くことで持続的な成長を果たしてまいりたいと考えています。株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2015年12月

Trends in Business Performance

業績のポイント — 連結業績ハイライト

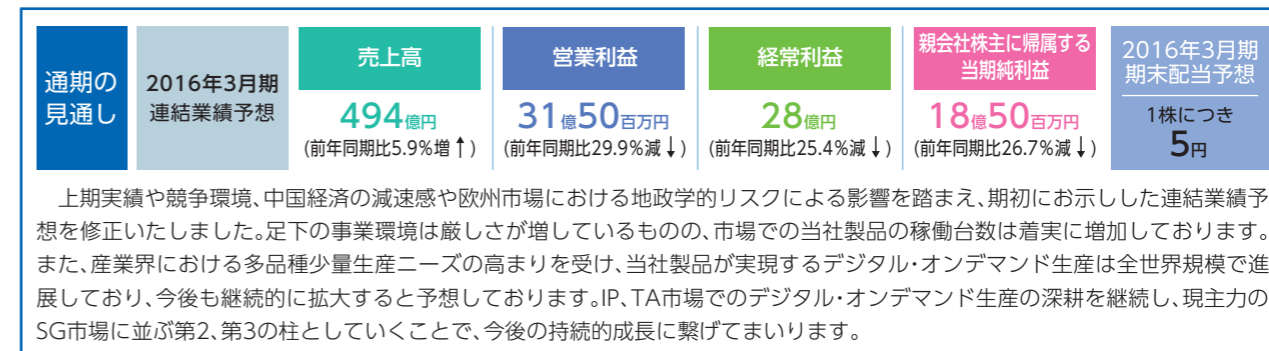


売上高について

SG市場では昨年度に発売した主力製品が堅調に推移し、IP市場では小型モデル、大型モデルともに販売台数を好調に伸ばしました。一方、TA市場では7月発売の新製品をはじめとしたエントリーモデルは順調だったものの、高額の上位機種が落ち込んだ影響で前年同期を下回りました。エリア別では、日本とアジア・オセアニアが好調だったのに対し、販売チャネルの再構築に取り組んでいる北米で大幅な計画未達となりました。

利益について

部材の値上がりや生産調整等により売上原価率が4.2ポイント上昇し、人件費や研究開発費等が増加して売上高に対する販売費及び一般管理費率も0.9ポイント上昇したこと等により、営業利益、経常利益ともに前年同期を下回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、個別単体の利益額が連結の利益額を上回り、連結での税負担率が大きくなったため、前年同期からの減益率がより大きくなる結果となりました。



※「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当連結会計年度より、「四半期(当期)純利益」を親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益としており、前連結会計年度までの四半期(当期)純利益についても科目名を統一しております。

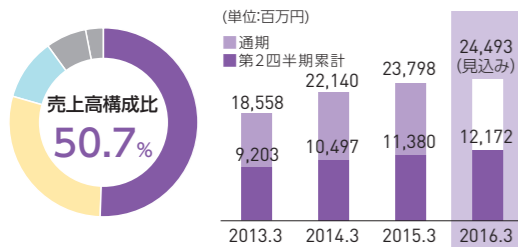
詳細な財務情報は、当社Webサイト「IR情報」をご覧ください。アドレスはこちら ▶ <http://ir.mimaki.co.jp/>

Financial Highlight

業績のポイント — 市場別状況について

SG サイングラフィックス市場

売上高 **121億72**百万円 (前年同期比7.0%増)



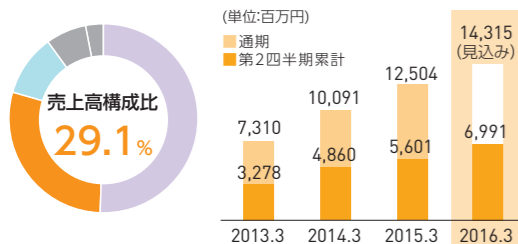
JV300-130/160

当市場向け製品は、広告・看板等のサイングラフィックス市場向けの機種群です。

昨年度に発売したJV300シリーズ及びその低価格モデルのJV150シリーズは、画質やプリント速度、連続運転機能といった商品力で高い市場評価を得ており、順調に販売台数を伸ばしました。また、同じく昨年度に発売したプリント&カットモデルのCJV300シリーズ及びCJV150シリーズも、海外を中心に各国で販売台数を伸ばしました。その結果、売上高は121億72百万円(前年同期比7.0%増)となりました。

IP インダストリアルプロダクツ市場

売上高 **69億91**百万円 (前年同期比24.8%増)



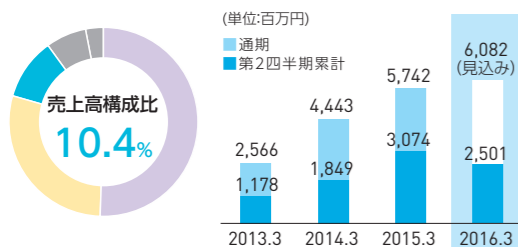
JFX200-2513

当市場向け製品は、工業製品の製造現場等のインダストリアルプロダクツ市場向けの機種群です。

多種多様な素材にプリント可能な当社製品によるデジタル・オンデマンド生産は、生産合理化やコスト削減を実現することのみならず、個性や独創性、季節性といった差別化による付加価値を商品にもたらすことでも高い注目を受けております。小型モデルのUJF-3042HG、UJF-6042及び大型モデルのJFX200-2513の主力3機種がいずれも前年同期を上回って販売台数を好調に伸ばしました。その結果、売上高は69億91百万円(同24.8%増)となりました。

TA テキスタイル・アパレル市場

売上高 **25億1**百万円 (前年同期比18.7%減)



TS500-1800

当市場向け製品は、生地(テキスタイル)にプリント可能なアパレル市場向けの機種群です。

アパレル市場では、消費者ニーズの多様化やファッションサイクルの短期化を背景に、版不要なデジタルプリントへの移行が進んでおります。なかでも当社が率先して提案してきた昇華転写方式は、低コストで手軽に導入できることから、独自市場へと成長いたしました。2015年7月発売のTS300P-1800をはじめとした昇華転写プリンタのエントリーモデルは順調さを維持したものの、高額の上位モデルが落ち込みました。その結果、売上高は25億1百万円(同18.7%減)となりました。

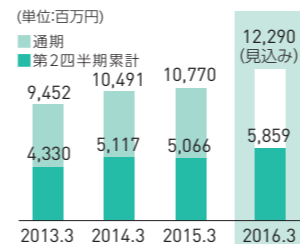
● 保守部品 6.9%、その他 2.9%

Financial Highlight

業績のポイント — エリア別市場状況、品目別状況について

日本

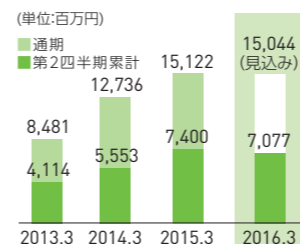
売上高 **58億59**百万円 (前年同期比 15.6%増)



SG市場向けのJV300シリーズ、IP市場向けのJFX200-2513が好調に推移したこと等により、前年同期の売上高を上回りました。また、全世界のお客様に向けての情報発信を強化するため、本社の隣地に滋野ショールームを2015年7月に開設いたしました。

欧州

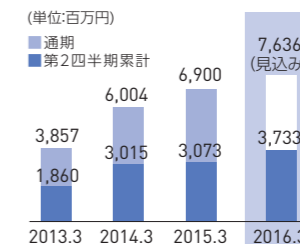
売上高 **70億77**百万円 (前年同期比 4.4%減)



SG市場向けのCJV300、CJV150シリーズ等の主力製品及びIP市場向けのUJF-3042HG、JFX200-2513等が順調に推移したものの、TA市場向けの上位機種が落ち込んだことに加え、円高による円換算額の減少が逆風となり、前年同期の売上高を下回りました。

北米

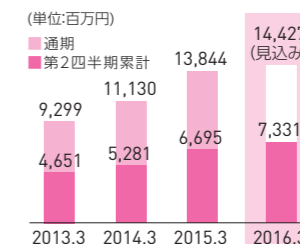
売上高 **37億33**百万円 (前年同期比 21.5%増)



SG市場向けの販売が伸び悩んだものの、IP市場向けのJFX200-2513が販売台数を伸ばしたことに加え、円安効果もあり、前年同期の売上高を上回りました。昨年度からのアメリカ国内での販売強化を継続し、シェア獲得に努めてまいります。

アジア・オセアニア、その他

売上高 **73億31**百万円 (前年同期比 9.5%増)

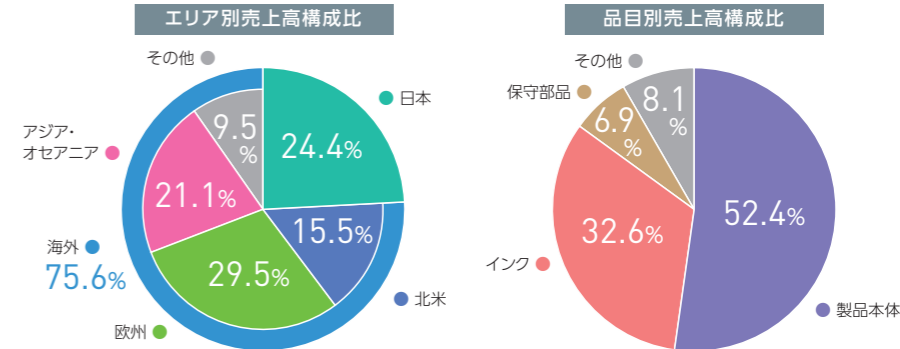


アジア・オセアニア地域は、SG市場向けの主力製品、IP市場向けの小型モデルが好調に推移したこと等により、前年同期を大きく上回りました。その他地域は、ブラジルでSG、TA市場向けの販売が落ち込んだこと等により、前年同期を下回りました。

2016年3月期 第2四半期累計実績

連結海外売上高 **181億42**百万円
連結売上高に占める割合 **75.6%**

約150ヶ国のお客様に製品・サービスをご提供



1985-2005

2006

2008

2009

2010

2011

2012

2013

2014

2015

Drafting Plotter
ドラフティングプロッタ

- 1985 MF-120 A2フラットペンプロッタ「北斎」
- 1986 4月 MX-11/10 サーボ方式縦型ペンプロッタ
- 7月 MG-110 A1縦型ペンプロッタ「北斎」
- 1988 7月 MX-11/10P 鉛筆プロッタ
- 1989 5月 MR-11 サーマルプロッタ

- 1991 4月 MX-760/790 高速鉛筆プロッタ
- 1993 1月 MX-340/360/390 ローコスト鉛筆プロッタ
- 11月 MR-1600 LED方式プロッタA1版
- 1994 5月 MR-1900 LED方式プロッタA0版
- 1995 3月 JP-560/590 モノクロインクジェットプロッタ
- 1997 12月 JP-660/690C フルカラーインクジェットプロッタ

Inkjet Printer
インクジェットプリンタ(IJP)

- 1996 10月 JV-1300 水性顔料インクフルカラー IJP
- 1998 4月 JV2-130 6色顔料インクフルカラー IJP
- 10月 Tx-1600S テキスタイル用 IJP
- 1999 11月 JV2-180 大型カラー IJP
- 2001 6月 JV4-130/160/180 大型フルカラー IJP
- 8月 Tx2-1600 テキスタイル用 IJP
- 10月 Raster Link Pro PS3対応 ソフトウェアRIP
- 2002 9月 JV3-130S/160S ソルベント IJP
- 3月 GP-604D 抜染液対応 IJP
- 4月 UJF-605R ロールタイプ UV硬化 IJP

2001

- 3月 UJV-110 ロールタイプ UV硬化 IJP
- 6月 JV22-130/160 フルカラー IJP
- 6月 JV3-160SP ソルベント IJP
- 10月 JV3-75SP II /130SP II ソルベント IJP
- 10月 Tx3-1600 テキスタイル用 IJP
- 2005 3月 GP-604D 抜染液対応 IJP
- 4月 UJF-605R ロールタイプ UV硬化 IJP
- 5月 JV3-250SPF ソルベント IJP
- 8月 Raster Link Pro II PS3対応ソフトウェア RIP
- 10月 GP-1810D 抜染液対応 IJP
- 11月 DS-1600/1800 ダイレクト昇華プリンタ
- 12月 JV3-130SL ソルベント IJP

Cutting Plotter
カッティングプロッタ

- 1987 3月 MF-220C A2フラットカッティングプロッタ
- 12月 CF-70 A1フラットベッドカッティングプロッタ
- 1988 6月 CG-45 デスクトップカッティングプロッタ
- 10月 CG-60/90 海外向け縦型カッティングプロッタ
- 11月 CG-90AP アパレル用型紙カッター
- 1989 10月 CG-90SD 縦型カッティングプロッタ
- 1990 1月 CG-120 ロール自動送り付カッティングプロッタ
- 1991 6月 MC-300S 卓上カッティングプロッタ
- 9月 CF-120 120cm幅フラットベッドカッティングプロッタ
- 2月 HF-500 熱ペンカッティングプロッタ
- 3月 ME-500 彫刻機

- 1992 1月 CG-50 高速カッティングプロッタ
- 11月 CG-100SD 高速カッティングプロッタ
- 12月 MI POP POP作成システム
- 1994 1月 CG-6/9/12 海外向けローコストカッティングプロッタ
- 1995 1月 Vector Link PS対応カッティングソフトウェア (MacOS)
- 1月 図作 墓石設計支援システム
- 4月 NC-5 モデリングマシン
- 7月 My Brain 彫刻システム
- 8月 CG-51/61/101/121 ローコストカッティングプロッタ
- 1993 2月 HF-500 熱ペンカッティングプロッタ
- 3月 ME-500 彫刻機

- 1996 10月 CAM LINK カットデータ変換・出力ソフトウェア
- 11月 CF-0912/1215 大型フラットベッドカッティングプロッタ
- 1997 1月 CG-100AP 1m幅アパレル用型紙カッター
- 1998 3月 My Brain Vehicle カーフィルム用カッティングシステム
- 5月 CG60/100/130EX トンボセンサー付カッティングプロッタ
- 2000 11月 Tx Link テキスタイル用ソフトウェアRIP
- 12月 CG-60St ローエンドカッティングプロッタ
- 1999 6月 CG-100/130Lx 高速カッティングプロッタ
- 2000 1月 Fine Cut Illustrator用プラグインカッティングソフトウェア
- 6月 CFR-1220 レシプロカッター

2003

- 1月 DM2-1810 大型フラットベッド IJP
- 4月 JV3-250SP 超ワイド ソルベント IJP
- 11月 GP-604 Tシャツ用 IJP
- 2004 3月 UJF-605C フラットベッド UV硬化 IJP
- 2002 6月 Fine Cut for Corel Corel DRAW用カッティングソフトウェア
- 2003 6月 CG-130FX 高速トンボセンサー付カッティングプロッタ
- 2004 4月 CG-160FX 高速トンボセンサー付大型カッティングプロッタ
- 2005 10月 CG-75ML+JV3-75SP II プリンタ&カッティングユニット
- 12月 CF2シリーズ フラットベッドカッティングプロッタ

2006

- 1月 Mimaki Profile Master カラーマネジメントシステム
- 6月 JV5-130S/160S 超高速ソルベント IJP
- 12月 JF-1610/1631 大型フラットベッド UV硬化 IJP
- 2007 1月 UJF-605C II フラットベッドUV硬化 IJP
- 8月 JV5-320S グランドフォーマットソルベント IJP
- 8月 Raster Link Pro4 SG/IP/TA PS3対応ソフトウェアRIPカッティングソフトウェア
- 9月 UJV-160 LED-UV方式ハイブリッド IJP
- 9月 Raster Link Pro III/IP III/TA III PS3対応ソフトウェアRIP
- 2006 10月 CG-60SR デスクトップ型カッティングプロッタ
- 11月 CG-60SL 海外向け低価格デスクトップ型カッティングプロッタ
- 1月 IPF-1610B/1610B-U 産業用フラットベッドUV硬化 IJP
- 2月 JV33-260 超ワイドソルベント IJP
- 7月 Mimaki Profile Master II カラーマネジメントシステム
- 8月 CV30-60/100/130/160 プリンタカッター
- 2007 8月 Raster Link Pro5 SG/IP/TA PS3対応ソフトウェアRIPカッティングソフトウェア
- 10月 Tx400-1800D テキスタイル用 IJP
- 12月 UJF-706 フラットベッドUV硬化 IJP

2008

- 2月 JV33-260 超ワイドソルベント IJP
- 7月 TPC-1000 スポーツアパレル向けプリンタカッター
- 2月 TS3-1600 昇華転写 IJP
- 2月 TS5-1600AMF 昇華転写 IJP
- 4月 Raster Link Pro5 SG/IP/TA PS3対応ソフトウェアRIPカッティングソフトウェア
- 5月 JFX-1631 LED-UV方式大型フラットベッド IJP
- 10月 Tx400-1800D テキスタイル用 IJP
- 12月 UJF-706 フラットベッドUV硬化 IJP

2009

- 1月 JV5-320DS グランドフォーマットダイレクト昇華/昇華転写 IJP
- 2月 UJF-3042 LED-UV方式フラットベッド IJP
- 2月 Tx400-1800B ベルト搬送方式テキスタイル IJP
- 11月 JFX-1631plus LED-UV方式大型フラットベッド IJP
- 11月 JFX-1615plus LED-UV方式大型フラットベッド IJP
- 5月 CG-100SR II 高性能カッティングプロッタ
- 8月 APC-130 アパレル用型紙カッティングプロッタ

2010

- 3月 JV34-260 スーパーワイドフォーマット IJP
- 2月 UJF-3042FX LED-UV方式フラットベッド IJP
- 11月 TS34-1800A 昇華転写 IJP
- 12月 UJF-6042 LED-UV方式フラットベッド IJP
- 4月 UJV500-160 LED-UV方式 IJP
- 10月 Tx500-1800B ベルト搬送方式テキスタイル IJP
- 12月 JFX200-2513 LED-UV方式大型フラットベッド IJP

2011

- 2月 UJF-3042HG LED-UV方式フラットベッド IJP
- 3月 JV400-130/160LX 水性ラテックス IJP
- 4月 TS500-1800 世界最速昇華転写 IJP
- 5月 JV400-130/160SUUV ソルベントUV IJP
- 5月 SWJ-320S2/320S4 新興国市場向けグランドフォーマットソルベント IJP
- 6月 Tx500-1800DS ダイレクト昇華 IJP
- 9月 JFX500-2131 LED-UV方式大型フラットベッド IJP
- 12月 UJF-6042 LED-UV方式フラットベッド IJP
- 4月 CG-60/100SR III 高性能カッティングプロッタ
- 2月 CFL-605RT 小型フラットベッドカッティングプロッタ

世界約150の国と地域に向け、 市場にベストマッチする製品をトータルに提案

プリンタ本体に付加価値をもたらすインク、ソフトウェアも最適なものを独自開発し、
一体的に提供しております。ケミカル分野を含めた複合的な技術基盤は、当社の大きな強みです。



3つの販売市場に向けて製品を提供



「水と空気以外なら何にでもプリントできる」ことを究極の開発目標に据え、
当社製品による**“独自の付加価値”**で市場を開拓しています。

Company Profile / Stock Information

会社概要・株式情報 (2015年9月30日現在)

会社の概況

商号 株式会社ミマキエンジニアリング
 設立 1975年8月
 資本金 43億5,746万円
 事業内容 コンピュータ周辺機器及び
 ソフトウェアの開発・製造・販売
 従業員 連結1,426名/単体749名

役員一覧

代表取締役会長 池田 明
 代表取締役社長 小林 久之
 取締役副社長 佐金 榮
 専務取締役 藤田 正秋
 常務取締役 池田 和明
 常務取締役 竹内 和行
 取締役相談役 田中 規幸
 社外取締役 田中 誠
 常勤監査役 土屋 理義
 社外監査役 岩下 智和
 社外監査役 土屋 幸夫

会計監査人

有限責任監査法人トーマツ

国内事業所

本社・牧家工場 長野県東御市滋野乙2182番地3
 加沢工場 長野県東御市加沢1333番地3
 長野開発センター 長野県長野市北長池520番地1
 八王子開発センター 東京都八王子市北野町593番地6
 営業拠点 東京、大阪、札幌、仙台、
 長野、横浜、さいたま、金沢、
 名古屋、京都、神戸、広島、
 四国(高松)、福岡

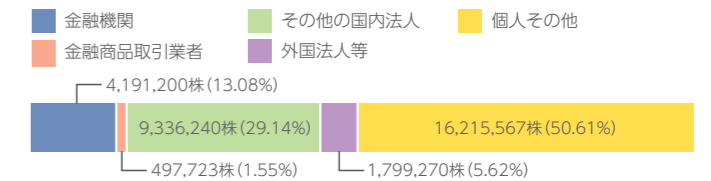
株式の状況

発行可能株式総数 128,160,000株
 発行済株式の総数 32,040,000株
 株主数 6,715名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社池田ホールディングス	4,427,200	13.82
有限会社田中企画	2,400,000	7.49
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	2,127,200	6.64
田中 規幸	2,020,000	6.30
ミマキエンジニアリング従業員持株会	1,664,000	5.19
東京中小企業投資育成株式会社	1,524,000	4.76
ザバンク オブ ニューヨーク メロン 140030	1,185,000	3.70
株式会社八十二銀行	840,000	2.62
池田 明	821,600	2.56
エプソンアヴァシス株式会社	720,000	2.25

所有者別状況



ホームページのご案内

当社のホームページでは、IR情報やプレスリリースなどの最新の情報に加え、当社の事業概要、製品、サービスをより深くご理解いただくためのコンテンツをご用意いただけます。ぜひアクセスしてください。

アクセスはこちら > <http://www.mimaki.co.jp/>

ココをクリック



トップページ

IR情報



スマートフォンでも見やすくなりました。